

安全資格は職務に応じて6資格

安全化の推進、安心感の醸成、ウェルビーイングを向上



セーフティアセッサ資格 機械安全

[SSA/SA/SEA-C/SLA]

国際安全規格に基づく機械安全の知識・能力を認証する資格制度で、保有レベルに応じて4段階に区分されています。

レベルに応じた4つの資格区分



セーフティオフィサ資格 一般産業安全分野

[SS-G/SM-G/SE-G]

企業トップを含む経営者層及び管理者層やスタッフ層の安全に対する知識の保有や理解の確認を目的とした要員教育認証システムです。

職務に応じた3つの資格区分



ロボットセーフティアセッサ資格 ロボット安全

[R-SSA/R-SA/R-SEA-C/R-SLA]

ロボットシステムに関する設計・生産技術者(システムインテグレータを含む)に必要とされるロボット安全・機械安全の知識・能力を認証する資格制度です。

レベルに応じた4つの資格区分



建設セーフティオフィサ資格 建設安全分野

[SS-C/SM-C/SE-C]

経営者層及び工事の管理・監督者層、作業者層の安全に対する知識や理解の確認を目的とした、要員認証システムです。

職務に応じた3つの資格区分



セーフティベーシック アセッサ資格 機械運用安全分野

[SBA-Mo]

機械の運用に関わる方々、管理・営業職等の幅広い層を対象に、国際安全規格に基づいた機械安全の知識の習得と第三者認証を行う教育・認証プログラムで、モノづくり現場の人材育成に最適な認証資格制度です。



セーフティベーシック アセッサ資格 防爆電気機器安全分野

[SBA-Ex]

防爆電気機器を使用する現場設備の運用者や管理者、オペレータ、保全関係者の方々を対象に防爆電気機器の安全に関する基本的知識の習得と第三者認証を行う教育・認証プログラムで人材育成に最適な認証資格制度です。





資格取得で学んだ知識・能力と 安全共通言語でコミュニケーション

安全化のスタートはリスク情報の共有

全ての関係部門が組織横断で連携

共有情報を活かし安全サイクルを回す

働く環境の安全化を推進



設備の設計者・技術者



安全PDCAの決め手は
安全資格者によるリスクコミュニケーション



職場のスタッフ・
担当者



リスク コミュニケーション



経営者・管理者

資格取得後は・・・

セーフティアソシエイツ協議会へ (SA協議会)

安全知識・能力の更なるレベルUP機会を提供

SA協議会の目的

資格者の社会的認知度、地位の向上、技術力の向上、資格者間の情報交換の円滑化を推進、等

◆安全化実現の良好事例の提供

◆安全に関する新しい知識、世界の新潮流の提供

◆資格者間連携で安全施策推進や

安全文化構築が加速する機会を提供



総会員数 **2,005名**
(2024年4月1日現在)

会費無料



セーフティアセツサ部会

ロボットアセツサ部会

セーフティオフィサ部会

SA協議会



「機械による労働災害」防止の有用性が厚労省通達で明記

厚労省通達「基安発0415第3号、基安安発0415第1号」



通達記載の教育対象者

設計技術者
生産技術管理者

生産技術管理者

職長、作業主任者、
各種安全担当者

有用な対象資格

セーフティリードアセッサ (SLA)

セーフティアセッサ (SA)

セーフティサブアセッサ (SSA)

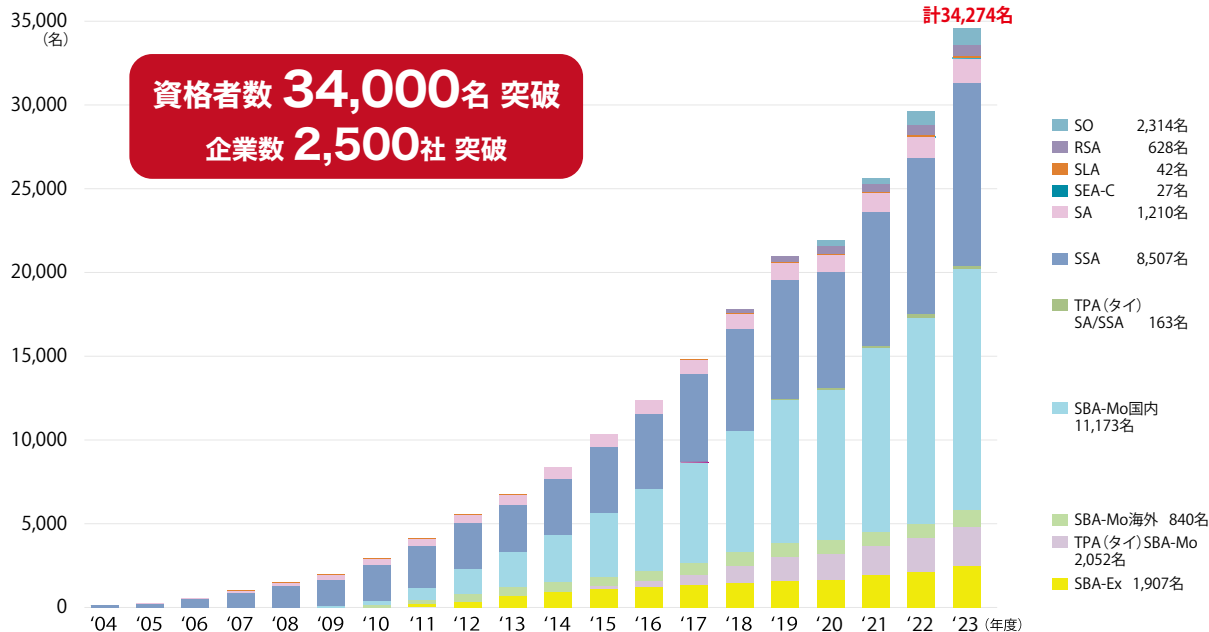
セーフティベーシックアセッサ
(SBA)

機械運用安全分野

防爆電気機器安全分野

資格取得で働く環境の安全化推進を加速

(2024年4月1日現在)



安全資格制度
採用企業からの
コメント

- 弊社では現場立ち上げスタッフ全員のSSA資格取得を目指し安全化を推進しています。(電気機器製造業)
- SBA/SA資格が機械安全を学ぶ人々の基本知識となるよう普及に力を入れていき、タイ産業界において安全性の底上げに貢献したいと考えています。(タイSBA/SA資格推進者)
- SBA-Ex資格は防爆安全の基礎学習に非常に有効であると考えており、この資格制度を人材育成に活用しています。(防爆電気機器製造業)
- R-SA資格者が、適切な機能安全指導を行い協働ロボットの安全確保を行っている。(輸送用機器製造業)
- 管理者層のさらなる安全知識習得・理解度向上による効果的な安全活動の推進と安全文化向上のため、SO資格(SE/SM)を管理職の取得必須化として運用しています。(化学製品製造業)

講習会について

安全で安心な働く環境実現のため、機械安全やロボット安全、
マネージメント安全に関する確かな知識と能力を持つことが重要

講習会の種類	講習内容	関連書籍
機械安全実務講習会[基本コース] 2日間	機械安全に関する基礎的な知識習得およびリスクアセスメントを学ぶ	機械安全<初級>～リスクアセスメント実施者向け～
機械安全実務講習会[応用コース] 4日間	機械安全に関する基礎的な知識習得およびリスクアセスメントに加え保護方策まで学ぶ	機械安全<中級>～リスクアセスメント実施者向け～
機械安全実務講習会[発展コース] 2日間	安全論理部の設計知識の習得	—
ロボット安全講習会2日間	産業ロボットのリスク低減手法を学ぶ	機械安全～ロボットエンジニア向け～

上記4講習会の受講方法は3タイプ

定期開催

3タイプとも同様の学習効果が得られます

会場集合タイプ

受講者と講師が集合し、
対面式で
講習会を行います

オンライン集合 タイプ

Zoomにより、
インターネット経由で
講習会を行います

eラーニングタイプ

動画のオンデマンド配信
によるeラーニングと
メールQ&Aを組合わせた
プログラムです

オーダーメイド 団体講習会

随時開催

貴社のご要望に合わせたオーダーメイド講習会開催

貴社の状況・ご要望・お困りごとなどに応じた最適な独自プログラム構成にて、日程などご相談の上開催いたします
また、一定数以上の人数の場合、上記4講習会を貴社向け団体講習会として開催することも承ります

☐ 日々の業務に活用できる機械安全関連書籍、
発売中

試験日、試験日程、講習会の詳細については日本認証ホームページでご確認ください。

日本認証

検索



日本認証株式会社
JAPAN CERTIFICATION CORPORATION

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目7番53号 Marutaビル8階

<https://www.japan-certification.com/>

TEL: (06) 4807-3337 (土日祝日を除く9:00~17:00) FAX: (06) 4807-3350